

なにげない感動をずっと。

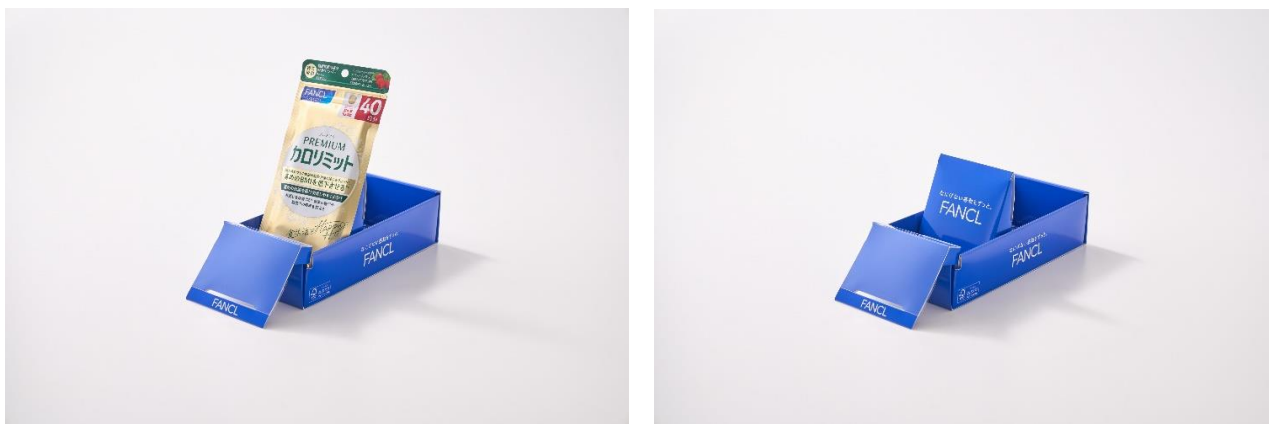
FANCL

News Release

2024年9月18日

一般流通におけるサプリメント什器をプラスチックから紙製へ変更 プラスチック使用量を97%削減、CO₂排出量も26%削減*

株式会社ファンケルは、全国のドラッグストアをはじめとする一般流通に設置されるサプリメント什器を、プラスチックから FSC 認証を取得した紙製へ 9 月中旬から順次切り替えます。材質の変更により、プラスチック使用量を 97%削減、CO₂の排出量も 26%削減します。 ※什器製作会社によって算出



本什器は紙材質ながら高い強度を誇るファンケルオリジナルの什器です。2023年10月から半年間実施したテスト展開においても、耐久性や使い勝手などにおいて高い評価をいただきました。棚への設置のしやすさや掃除・お手入れの容易さなど利便性にも優れています。

当社では、「気候変動への対応・CO₂排出量の削減」や「資源循環の促進と廃棄物の削減」を環境の重要課題(マテリアリティ)に掲げて 4R^{※1}という観点で、製品やサービスのプラスチック使用量の削減に取り組んでいます。

直営店舗においては、2022年にサプリメント什器を主原料が紙パウダーの什器へ変更^{※2}。2023年には全直営店舗のメイク品専用什器を、植物由来の生分解性プラスチックを100%使用した什器に変更しました^{※3}。

今後も一般流通や直営店舗において、環境に配慮した店舗づくりを目指していきます。

※1 : 4R:Reduce(容器プラスチック使用量の削減)・Reuse(容器の再利用)・Recycle(容器回収リサイクル)・Renewable(再生素材または植物素材への切り替え)

※2 : 「MAPKA[®]」を使用した国内初の環境配慮型什器を全直営店舗に導入

https://www.fancl.jp/news/pdf/20220615_mapkawoshiyoushitakokunaihatsunokankyohairiyogatajuuki.pdf

※3 : 植物由来の生分解性プラスチックを使用した環境配慮型什器を全直営店舗に導入

https://www.fancl.jp/news/20230032/news_20230032.html

ドラッグストアで展開する化粧品什器も FSC 認証紙・再生プラスチックを使用！

当社では 2024 年 4 月より、ドラッグストアで展開する化粧品什器を、FSC 認証紙と再生プラスチックを使用した環境に配慮した什器へと順次切り替えています。再生プラスチックを使用することで、従来什器と比較して CO₂ 排出量の削減に貢献しています。また本什器は折りたたむことで小さく梱包することができる仕様となっており、輸送車両台数削減にも貢献しています。

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部 TEL:045-226-1230 / official@fancl.co.jp